

札幌会場

**会場** 北海道大学 情報教育館  
札幌市北区北17条西8丁目 北海道大学敷地内

**懇親会** 楽しく実践者たちがつなげる場に  
参加費 3,000円



苫小牧会場

**会場** 苫小牧市文化交流センター  
アイビープラザ  
苫小牧市本町1丁目6番1号



ワーカーズコープ北海道事業本部HPにて「協同集会in北海道」の情報をお知らせします  
<http://www.workers-coop.com/honbu/hokkaido/>

実行委員会

アイダ企画、青空自主保育 ももれ陽の会、NPO法人うれし葉、小野絵里子、グループホーム花縁、NPO法人川治あすなろ児童育成会、気仙沼キッズ北海道体験学習実行委員会、NPO法人コミュニティワーク研究実践センター、札幌なかまの杜クリニック、就労・生活サポートセンター手稲、NPO法人てんびんばかり北海道、ねっこぼっこのいえ、NPO法人北海道81、NPO法人まめの木〜障がい児者を支援する会、ワーカーズコープ・センター事業団

共同呼びかけ人・団体

穴澤義晴 (NPO法人コミュニティワーク研究実践センター 事務局長)、一條光智代 (NPO法人北海道81 理事)、奥田龍人 (NPO法人シーズネット 代表)、小内純子 (札幌学院大学 教授)、木村純 (北海道大学高等教育推進機構 教授)、小田清 (北海学園大学 教授)、坂本純科 (NPO法人北海道エコビレッジ推進プロジェクト理事長)、高木晴光 (NPO法人ねおす 理事長)、中園桐代 (北海学園大学 教授)、朴姫淑 (旭川大学 准教授)、宮内泰介 (北海道大学 教授)、宮崎隆志 (北海道大学 教授)、向谷地生良 (北海道医療大学 教授)

賛同団体

北区おもちゃ図書館、グループホーム花縁、NPO法人サポートセンターたつかーむ、NPO法人札幌障害者活動支援センターライフ、NPO法人札幌VO、三世代サロンつながる、就労継続支援B型生活介護ていね・さくら館、就労・生活サポートセンター手稲、認定NPO法人「飛んでけ！車いす」の会、NPO法人北海道コミュニティシネマ・札幌、北海道生活協同組合連合会、連合北海道、むくどりホーム・ふれあいの会、札幌市学童保育連絡協議会、札幌市労働者福祉協議会、北海道有機農業協同組合、現田友明 (ワーカーズコープ札幌)

参加申込は電話・FAXもしくは、ワーカーズコープ北海道事業本部HPよりお申し込みください

【電話】011-280-5225 【FAX】011-280-5226 【送付先】ワーカーズコープ・センター事業団  
【HP】<http://workerscoop.sub.jp/honbu/hokkaido/> 【申込〆切】2013年11月8日(金)

参加申込書	フリガナ			参加希望 分科会 ○をつけてください	分科会 1	分科会 2
	氏名	男・女			分科会 3	苫小牧分科会
	所属			札幌懇親会	参加・不参加	
	住所	〒				
	電話	FAX	メール			

# 協同で地域をつむぐ

—— 人として生きる ——

## 2013協同集会 in 北海道



苫小牧

11月10日(日) 13:00~18:00

会場 / 苫小牧市文化交流センター(アイビープラザ) (苫小牧市本町1丁目6番1号)

参加費 500円 ※当日受付にてお支払いください

札幌

11月17日(日) 9:30~17:00 (分科会13:00~)

会場 / 北海道大学・情報教育館 (札幌市北区北17条西8丁目北海道大学敷地内)

参加費 1,200円 学生1,000円 (当日は1,500円) ※当日受付にてお支払いください

終了後、懇親会を予定しています。

記念談  
札幌会場



向谷地 生良さん  
北海道医療大学教授、  
浦河べつるの家 理事



大原 裕介さん  
社会福祉法人  
ゆうゆう理事長



宮崎 隆志さん  
北海道大学教授、  
協同集会実行委員長

特別  
報告  
札幌会場



エップ・  
レイモンドさん  
メノビレッジ長沼

お問い合わせ

「2013協同集会in北海道」事務局 (ワーカーズコープ・センター事業団北海道事業本部内)  
〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目6-2 PPCビル7F TEL/011-280-5225 FAX/011-280-5226  
後援:北海道、札幌市、札幌市教育委員会、苫小牧市、苫小牧市教育委員会、北海道新聞社、朝日新聞北海道支社、毎日新聞北海道支社、HTB北海道テレビ  
札幌テレビ放送、日本農業新聞北海道支社





## タイムスケジュール

- 9:00 開場  
 9:30 開会挨拶  
 実行委員長挨拶
- 10:00  
**記念鼎談**  
**「協同で地域をつむぐ」～人として生きる～**  
 向谷地 生良さん (北海道医療大学教授、浦河べてるの家 理事)  
 大原 裕介さん (社会福祉法人ゆうゆう理事長)  
 宮崎 隆志さん (北海道大学教授、協同集会実行委員長)
- 11:40  
**特別報告**  
**ともに生きられる地域づくりのために**  
 エップ・レイモンドさん (メノビレッジ長沼)
- 12:00 昼食休憩  
 13:00 **3つの分科会** (各分科会開場にて)  
 17:00 終了  
 懇親会



この集会は、社会の現実を直視し、自問自答し、社会に生きる私たち一人ひとりの自覚を持つこと。そして「人というものの存在」の根底に立ちかえり、確かな実践の中から生まれる言葉と思想を形成している市民・地域の協同の取り組みや、社会的課題解決能力を地域で生み出すことを目的とした集会です。

「地域や生活をベースに社会をつくる道」がある実践が多様にうまれています。地域の課題に応じて、地域の中でどんな挑戦をしているのか、つながりをどう生み出しているのか、実践交流を深め合い、地域から新しい社会を創る萌芽を、たくさんの方に感じていただければと思います。

### 記念鼎談

## 「協同で地域をつむぐ」～人として生きる～



向谷地 生良さん  
 北海道医療大学教授、  
 浦河べてるの家 理事

浦河日赤病院にソーシャルワーカーとして勤務。1984年に有志と共に浦河べてるの家を設立。以来、精神障がいを抱えた人々と会社や共同住居などをつくり、「弱さを絆に」「精神病で街おこし」を続けている。当事者研究などの新しい分野も開拓。



大原 裕介さん  
 社会福祉法人  
 ゆうゆう理事長

北海道医療大学大学院修士課程修了後、NPO法人当別町青少年活動センターゆうゆう24(現・社会福祉法人ゆうゆう)を立ち上げ、理事・事務局長を経て理事長に。「地域を創る」を理念に掲げ、地域の課題解決に向けて、当別町の共生型施設など新しい分野も開拓。



宮崎 隆志さん  
 北海道大学教授、  
 協同集会実行委員長

1986年北海道大学教育学研究科博士課程中退。2006年同大学教育学研究科教授に就任。専門、社会教育実践論、学習援助論・社会教育労働論、若者自立支援研究など。社会的に排除された人々の自立や回復に向けた学びの論理、求められる援助のあり方を追求。

### 特別報告

## ともに生きられる地域づくりのために

地域で支え合う農業、長沼町の「みんなの花PJ」などを通じた「食の地産地消と経済の地域循環」「地域に根差したローカリゼーション」の取り組みの可能性



エップ・レイモンドさん  
 メノビレッジ長沼

1960年米国・ネブラスカ州の農家生まれ。1995年「メノビレッジ長沼」を設立。NPO法人地域づくり実践教育センター「エスカトン」代表理事。現在、食の地産地消と経済の地域循環を目指す「みんなの花プロジェクト」に取り組んでいます。

### 分科会 1

## 当事者が社会を変える

学校や職場や社会の中で「生きづらさ」や「困難」を抱えている人がいます。しかし、その「生きづらさ」を「生きる力」に変えようとしている人たちもいます。様々な困難を抱えた当事者自身が、それぞれの持ち味、特徴、能力を持ち寄り、「仲間(ピア)の力」を借り、そのパワーで社会を変える、そんな実践をしている人たちがいます。その実践から学び、課題を話し合い、すべての人が当事者であることを実感できる分科会を目指します。



#### パネリスト

- 三浦 睦さん (札幌なかまの杜クリニック・ソーシャルワーカー)  
 和田 智子さん (札幌なかまの杜クリニック)  
 西坂 自然さん (札幌なかまの杜クリニック)  
 長尾 嘉康さん (株式会社マルハン)  
 浦野 圭太さん (啓北商業高校教諭)  
 石川 歩佳音さん (学校改造計画実行委員長)

#### コーディネーター

- 小畑 章さん (ワーカーズコープ・センター事業団)  
 重泉 敏聖さん (就業・生活応援プラザとねっとセンター長)

#### コメンテーター

- 向谷地 生良さん (北海道医療大学教授・浦河べてるの家理事)  
 宮嶋 望さん (共働学舎新得農場)

### 分科会 3

## 人が育つ地域をつくる学び

人が育つという視点で、主任児童委員の現場から見た、個々の抱えている問題と社会問題の提起。地域の中で人と人が繋がる事例として、子育てサロンからは一人の不登校児への関わりから生まれた『高校への道プロジェクト』と、学童保育の現場からは、親たちが運営していく中で「何故、障がいを持った子どもには受け入れの話し合いが必要なの?」という問いかけに向き合った実践を通して、地域は何かができるのかを深め合しましょう。

#### パネリスト

- 五十鈴 理佳さん (主任児童委員)  
 小林 真弓さん (ねっこぼっこのいえ 代表)  
 安藤 京子さん (共同学童保育所 しらかば台翼クラブ 指導員)

#### コーディネーター

- 廣奥 基さん (ワーカーズコープ・センター事業団)  
 片石 律子さん (ワーカーズコープ・センター事業団)

#### コメンテーター

- 宮崎 隆志さん (北海道大学 教授)

■ねっこぼっこのいえ  
 赤ちゃんから若者、シニアまで集う多世代交流広場。2011年には札幌市の常設子育てサロンに指定される。多様な人達が集まる中、支え合いの循環が生まれている。

■共同学童保育所 しらかば台翼クラブ  
 障がいのある子もいない子も共に過ごす学童クラブ。



### 分科会 2

## 新しい働き方・生き方をつくる

働くとは、仕事とはいったい何なのか。だれもが地域であたりまえに暮らし、働くことができる社会を創ろうとする活動が広がっています。事例として、困難を抱えている若者と共に働く実践や、生活困難者の生活再建のサポートをしている取り組み、孤独と困難を乗り越えながら夢に向かって生きる若者の体験談を聞き、参加者全員で「働く」ということを改めて問い直し、このテーマを考える分科会です。



#### 課題提起

石澤 利巳さん  
 (NPO法人札幌障害者活動支援センターライフ 専務理事)



#### コーディネーター

穴澤 義晴さん  
 (NPO法人コミュニティワーク実践センター 事務局長)

#### パネリスト

- 屋代 育夫さん (アイダ企画 代表)  
 高田 紀子さん (ワーカーズコープ・センター事業団)  
 湯澤 真吾さん (コミュニティハウスれおん)  
 斎藤 智章さん (社警町・合同農場たつかーむ 就労支援員)

#### コメンテーター

- 藤田 徹さん (ワーカーズコープ・センター事業団 理事長)

11/10(日)

### 苦小牧 分科会

## 人間らしく生きられる地域をつくる

人間らしく生きられる地域とは? 人として生きる為に必要なことを掘り下げて見つめなおした時に、違いを認めつつ意見を言い合える人と人との関係があって、初めて安心して居る場所が出来るのではないのでしょうか。多様性や可能性を受けとめあい、認め合い、幸せにつながる事を、地域を担っていく学生・若者たちと一緒に、この分科会で深めていきます。

オープニング アラヤ タツロウさん「きおく」他1曲

#### 記念鼎談



「人間らしく生きる」  
 相馬 契太さん (NPO法人訪問型フリースクール「漂流教室」)

#### 若者たちのディスカッション

「学生・サポステに来る若者たち」  
 コーディネーター 家守 来武さん (ワーカーズコープ・センター事業団)

#### リレートーク

「人間らしく生きられる地域の実践」  
 グループホーム花縁、気仙沼キッズ北海道体験学習実行委員会、FCユーベル、青空自主保育 木もれ陽の会、ワーカーズコープ ぼっけ

#### 来場者とフリートーク

会場内にブースを設置して、それぞれ茶話会スタイルで、来場者の方達と「人間らしく生きられる地域」を深め合います